

[第1号議案]

「防災塾・だるま」 2018年度活動報告

2018年5月25日開催の第10回総会で承認された、2018年度「活動計画」に基づき、「役員会」及びテーマ別に「委員会」などを組織し活動を展開しました。

I 活動報告

2018年度活動計画（主催・共催活動：10項目、参加・見学等：4項目）に基づき活動を展開。次項以降に活動内容を報告します。

尚、下記活動計画については委員会を立上げ計画を推進しました。

- ・実践的防災まちづくりコーディネーター養成講座
- ・だるま防災教育資料の編集・管理・・・3BWG活動(Bousai Big Bang Working Group)

[主催・共催活動]

1. 防災塾・だるま「定例会」及び「防災まちづくり談義の会」開催・運営

・開催日及び参加者

月 日	だるま定例会	参加者	談義の会	参加者	備考（役員会等）
4月20日	2018年 4月	22名	第154回	31名	4/10 第103回役員会
5月25日	2018年 5月 ・第10回総会	29名	第155回	41名	5/8 第104回役員会
6月29日	2018年 6月	18名	第156回	22名	6/12 第105回役員会
7月27日	2018年 7月	19名	第157回	21名	7/17 第106回役員会
8月23日	(休会)	—	第158回	23名	8/7 第107回役員会
9月28日	2018年 9月	22名	第159回	27名	9/11 第108回役員会
10月26日	2018年10月	17名	第160回	20名	10/9 第109回役員会
11月30日	2018年11月	16名	第161回	22名	11/6 第110回役員会
12月21日	2018年12月	17名	第162回	38名	12/11 第111回役員会 合同懇親会（44名参加）
1月25日	2019年1月	20名	第163回	17名	1/8 第112回役員会
2月22日	2019年2月	17名	第164回	16名	2/5 第113回役員会
3月22日	2019年3月	18名	第165回	25名	3/5 第114回役員会
年間参加者計	昨年度210名	213名	昨年度396名	303名	

\*各回の詳細は だるまHPを参照

参加者数：会員以外の参加者含む

1) 「防災塾・だるま」の活性化（定例会・談義の会参加者の減少への対応など）

- ① 広報活動；「談義の会」開催チラシなどの大学内掲示、「鎌倉萌」（鎌倉市生涯学習広報誌）への談義の会開催案内掲載。
- ② 昨年度末入会した新会員（10名：出席6名）と役員（出席9名）とで意見交換を実施（4/26）
- ③ 5月定例会より毎月次毎にテーマを決めて会員同士の意見交換を実施。
- ④ 談義の会で新旧会員各自の活動報告を行い意見交換の場を開設・・・HP参照  
9月～1月までの計5回、会員の活動報告を実施。
- ⑤ アンケート調査（意見、感想、聞きたいテーマ等）の実施；定例会・談義の会にて数回実施。

## 2) だるま設備の整備

昨年度取得したPC一式（本体、ソフトなど）は、主にHPの維持・管理に活用。

## 3) 終身会員制度・会費前納制度の検討（年会費徴収の効率化）

2019年度も継続検討。

## 4) 「防災塾・だるま」統一名刺の対応

会員が所定の「統一名刺印刷申込書」を提出し、だるま経由で印刷業者に手配。（表面カラー・裏面単色印刷）。・・・HP 参照

## 2. 第13回「実践的防災まちづくりコーディネーター養成講座」の開催（主催：神奈川大学）

- ・ 運営委員会メンバー：片山/リーダー、高松、中村(誠)/副リーダー、山田(美)/総合司会、池田、稲垣、小原、紅林、田中(晃)、田中(喜)、早川、増田(佳)、山口(章)、以上13名
- ・ 10月11日～11月15日 全6回（3.5時間/回）で講座開催。講座受講者 37名
- ・ 開催場所：神奈川大学 KUポर्टスクエア 注）GW=グループワーク

<講座のメインテーマ> “ 防災・減災は地域の取り組みが決め手！その具体的な進め方 ”

第1回 前半：「地域全員の安否確認を短時間で実現する方法」その実践事例を紹介

講師：片山 晋氏 横浜市磯子区三井杉田台自治会防災顧問

後半 GW：「受講者の自己紹介と、我が地域防災力の課題について」

第2回 前半：「行政の限界と地域力の大切さ（大規模災害時の自助共助促進の取り組み）」

講師：佐川 範久氏 神奈川県くらし安全部災害対策課長

後半：「大きな災害の発生する環境について、地形や地盤の条件などから考える」

講師：荏本 孝久氏 神奈川大学工学部教授「防災塾・だるま」塾長

第3回 前半：「阪神淡路大震災時の神戸市立鷹取中学校、近藤校長の講演ビデオを見る」

講師：石塚 道義氏 危機管理アドバイザー・防災士

後半 GW：「前半のビデオについて討議し、避難所の運営について考える」

講師：早川 雅子氏 横浜市都筑区災害ボランティアコーディネーター

第4回 前半：「災害時に厳しい環境に置かれる高齢者、障がい者をいかに支えるか」

講師：鍵屋 一氏 跡見学園女子大学教授

後半：「受講者の抱える防災課題を討議し解決策を探る」

講師：中村 誠氏 横浜市瀬谷区干池自治会副会長

第5回 前半：「地域防災の理論と実践/先進的な実践事例の紹介と進め方のツボを解説」

講師：加藤 孝明氏 東京大学（安全システム学）准教授

後半：「私たちのまちは私たちが守る/ではどうやって？ 相模原市光が丘地区の例」

講師：堀口 眞氏・門倉 茂氏 相模原市独立防災隊 名誉隊長・隊長

第6回 前半：「ゼロからスタートした自主防災活動！その後は？ 定着！進化！衰退？」

講師：稲垣 博正氏 横浜市旭区笹野台自治会副会長

後半 GW：「受講者による我が地域防災への取り組み決意を討議して固める」

講師：高松 清美氏 NPO 法人よこはま・七つ星代表

### 3. 「防災塾・だるま」ホームページの維持・管理・・・HP参照

だるま事業活動の進展に伴い、HPによる発信情報の質的・量的な充実化を推進。

＜今年度発信した主な情報は次の通り＞

○だるま総会及び月次会議などの記録：

だるま年次総会、役員会（会員専用ページ）、だるま定例会、防災まちづくり談義の会

○地域貢献事業：

諸団体の防災活動への協力（建築士会関係：日本建築士会連合会青年委員会など 2回）

○活動参加報告：

① 新入会員との役員との意見交換会（2018年4月）

② 特別シンポジウム「学校と連携した地域防災力」（2018年8月）

③ 荒井 守氏（横浜市危機管理監）特別講演「災害多発の日本列島」（2018年11月）

④ 「1. 17神戸に学ぶ」及び「根尾谷断層」参加報告（2019年1月）

○「J-DAG（発災直後の行動ゲーム）」の閲覧件数

・・・累計4,528件（2019年3月31日現在）

○「実践的防災まちづくりコーディネーター養成講座」：

2018年「防災・減災は地域の取組が決め手！」（全6回）・・・2018年10月～11月

○防災資料（講演資料及び防災関係資料）：

講演資料 5件、「考える防災 V-9」など防災関係資料

○「毎月の情報」：近郊で開催される、各月の防災関係イベント&講座等を紹介

○会員レポート：「体験ワークショップ IN 緑区」（2018年4月）及び防災減災講座2回

★累計HP閲覧件数 27,793件（2019年3月31日現在）

★2018年度年間HP閲覧件数 5,765件

### 4. だるま防災教育資料の編集・管理・講師育成

1) 3BWG (Bousai Big Bang Working Group) 活動 原則毎月1回開催

「防災めぐり」子供編 Ver1.1 が完成。その他「防災関係各種書式・帳票集」ほか数テーマ（各テーマは1～2人）について取組み中。完成作品は広く発信し活用されることを目指す。

2) 講演DVD（阪神・淡路大震災での避難所運営の実態）の活用

近藤豊宣氏の講演「災害時の避難所の開設と運営奮闘記」は、石塚道義氏の協力を得てDVDを作成。このDVDを「実践的防災まちづくりコーディネーター養成講座」で教材として活用。

### 5. J-DAG（下記注参照）などの普及・レベルアップ

2018年度のJ-DAG指導実施：城西大学（7月12日）、栄区小菅ヶ谷地域ケアプラザ（11月11日）、座間市消防本部（11月28日）、栄区中野地域ケアプラザ（12月12日）で実施。これまでの「防災塾・だるま」会員の協力参加者：42人、延べ参加者は156人、2回以上の参加者（終了証受領者）は27人。

注）J-DAG（Just Disaster Action Game）とは、実戦的に判断と行動をしながら体験学習する「発災直後の行動ゲーム」です。・・・詳細HP参照

## 6. テーマ別に委員会などを組織して取り組む活動

### 1) 防災・減災に関する意見提案（パブリックコメントなどへの対応）

提案事項なし

### 2) 地域防災への協力講座（協力事業）

#### ①横浜市瀬谷区及び緑区における防災講演会への協力

- ・2018年7月8日（日）横浜市瀬谷区干池自治会防災講演会

会場：市立南瀬谷小学校 参加者：70余名

講演協力：渡邊（秀）、庄子（さ）、庄子（健）（戸塚区ハウスマンテナンス防災クラブ）

内容：(1)事前防災、(2)女性は防災のスペシャリスト、(3)家具転倒防止器具の紹介

- ・2018年11月17日（土）緑区市民活動支援センター防災講演会・・・HP参照

会場：緑区市民活動支援センター 参加者：50名 講演協力：同上の3氏

#### ②建築士会 青年女性委員会（公開講座等）への協力・・・HP参照

- ・2018年11月2日 神奈川県建築士会主催のDIG体験ワークショップを実施。

会場：神奈川県藤沢市役所 参加者29名 体験指導：白田、中村（俊）

- ・2019年3月3日 日本建築士会連合会青年委員会主催のクロスロード体験ワークショップを実施。

会場：東京都建築士会 参加者：63名 体験指導：白田、中村（俊）

- ・2013年～2018年度に渡り神奈川県、千葉県、茨城県の建築士会関係の防災ワークショップは合計9回実施。

### 3) 学校防災への協力講座（協力事業）

#### ①公文国際学園（中学生対象防災減災授業）

2018年9月25日中学1年生対象の『逃げ地図』と「防災減災授業」に、田中（喜）、早川、山田（美）の3名がファシリテーターとして参加協力。

#### ②南足柄市立南足柄中学校（例年実施の福祉授業）

2019年2月27日、中学1年生の18人対象に「防災レクチュア」及び「防災めぐり子供編」指導実施。参加協力は増田、田中（栄）、片山の3名

#### ③横浜市立北綱島小学校

2019年度のカレンダーを12月に配布。

#### ④横浜市立港中学校

2019年度のカレンダーを12月に配布。

### 4) 地域防災への協力活動（協力事業）

#### ①大井町防災関連イベント

2018年11月大井町社協主催のボランティアフェスティバルに参加。

TV取材・放映（テレビ東京）された防災アイデアグッズを、後日だるま定例会で紹介。

#### ②松田町城山自治会支援 参加協力者：田中（伸）

5月20日松田町城山自治会による防災講座「家具の転倒防止で我が身を守る」を開催。

講師は庄司（健）、庄司（み）、渡辺（秀）（戸塚区ハウスマンテナンス防災クラブ）

## 5) 会員向け学習会等の開催・・・HP 参照

横浜市危機管理監 荒井 守氏による講演と意見交換会

日時：2018年11月27日(火) 14:00~16:00

参加者：会員と神奈川大学学生(合計30名)

テーマ：「災害多発の日本列島 ～横浜市の活動紹介と今後の課題～」について、

内容：2018年に多発した災害：大阪北部地震・西日本豪雨・北海道胆振東部地震・多発した台風などの概要、特徴、問題となった事項と今後の課題など

## 6) 防災活動団体との交流

神奈川県大井町との交流

大井町防災まちづくりの会総会(5月)に荏本塾長が参加。

## 7. 「神奈川大学防災センター」への参加協力

神奈川大学大規模災害対策研究プロジェクト主催の講演会

① 2018年度春季特別講演会(6月30日)：会員の自主参加

② 2018年度夏季シンポジウム(8月25日)・・・HP 参照

シンポジウムの企画・運営に協力、参加協力者17名。

会場：神奈川大学16号館セレストホール 参加者総数：114名

テーマ：「首都圏直下型地震・南海トラフをのり越えるための学校と連携した地域  
防災力 ～持続可能な地域社会のための教育～」

③ 2018年度後期連続講演会(11月10日~12月8日)：会員の自主参加

## 8. 「かながわ人と智をつなぐ防災・減災ネットワーク」への参加協力

第3回研究集会在11月13日開催され、第1回・第2回研究集会とともに「防災塾・だるま」は企画・立案に参加し、参加者の募集、研究集会の運営にも主導的に協力。

参加者は延べ約80名。また、同日開催の「神奈川大学構内防災ウォーク、展示ブース」の計画・運営にも参加。

また、2月2日に開催された内閣府主催、茅ヶ崎市共催の「TEAM 防災オフラインミーティング in 湘南」のイベントに参加協力。

## 9. 「神奈川県の地域防災活動支援ネットワーク“絆”強化事業」の実施

本事業の活動なし。

## 10. 参加・見学など

### 1) 防災ギャザリングへの参加 「防災ギャザリング2018 from かながわ」

実行委員会への参加協力者：植山、小原、高松、田中(喜)、宮川、早川

・4月21日(土)：講演会 参加者：植山、高松、田中(喜)、小原

「持ち上げない介護技術」及び「横浜市防災計画(震災対策編)」

・5月12日(土)フェア開催

テーマ：「自分・家族・地域を守るための減災の「技」を体験しよう！」

グループ展示・実演(於 横浜市民防災センター及び沢渡中央公園)

2) 神戸から学ぶ（「神戸市1・17追悼のつどい2019」への参加）・・・HP 参照

日時：2019年1月16日～17日 参加者：荏本塾長 他6名（現地協力：松山順三氏）  
訪問先：根尾谷断層及び地震断層観察館（岐阜県本巣市）、松山氏を囲んで交流会（神戸市内）  
1・17慰霊式典、神戸市役所防災展示室、人と防災未来センター（以上神戸市）

3) 3.11 被災地から学ぶ（東日本大震災）

講演会など被災地の状況を学ぶ・・・活動実績なし

4) 北網島小学校（平成30年度 横浜市 ESD コンソーシアム ESD 推進校）公開授業

①「きたつな安全防災プラン」をもとにした授業実践と訓練に見学参加

テーマ：「安全防災教育 IN 北網島」 ～保護者を巻き込む授業と訓練～

日時：2019年6月23日 参加者：田中（喜）他3名

対象：横浜市立学校教職員 およびESDに関心のある関係者（だるま会員含む）

内容：安全防災授業参観（各学年で保護者と一緒に防災を学ぶ）

学校総合防災訓練（保護者と一緒に参加）

意見交流会（学校教職員 およびESDに関心のある関係者）

②北網島小学校地域防災訓練 実践 参加見学

日時：2019年10月21日（土） 参加者：田中（喜）他3名

参加：学校職員、児童、保護者、地域防災拠点運営委員、行政、消防団、地域住民他

内容：防災訓練、参加者による反省会

5) 神奈川県総合防災センター見学・・・HP 参照

1月10日（木）神奈川県総合防災センター・消防学校を見学。

神奈川県総合防災センター長兼消防学校校長の杉原英和氏の案内と説明で、普段見られない施設なども見学することができた。 参加者：荏本塾長など22名

以上